

会って 話して つながろう！

第8回(2021年度)

オンライン開催

ボランティア交流サミットひろしま

～多様な活動団体との協働～

参加
無料

開催要綱

1. 趣 旨

今日、少子高齢化の加速をはじめ、コロナ禍や災害などの様々な環境変化により、ボランティア活動が制限される状況が続いています。そのような中、災害時に備えた日常的な支えあいの関係づくりや、障害のある人等が活躍する活動の場づくり、企業によるSDGsの実践など、誰もが自分らしく社会参加・社会貢献できる機会づくりが求められています。

また、複雑化・多様化する生活課題やニーズに対応するため、自治会や子ども会など地縁のつながりを基礎とする団体や、興味・関心や専門分野をもとに活動するテーマ型の団体・企業等が連携し、それぞれの特性を活かしながら協働した取り組みが必要になっています。

本サミットは、「会って、話して、つながろう！」をテーマに、県内の多分野・多世代の活動者や活動に関心のある人、団体が集い、日頃の活動の情報交換や交流を通して、多様なボランティア活動のあり方を共有し、豊かなつながりづくりや新たな活動創出のヒントを得ながら、お互いに支え合うことができる地域づくりについて考えます。

2. 主 催

第8回ボランティア交流サミットひろしま実行委員会
社会福祉法人 広島県社会福祉協議会（広島県ボランティアセンター）
特定非営利活動法人 ひろしまNPOセンター

3. 後 援

広島県（予定）

4. 日 時

令和4年1月16日（日） 13:00～16:00

5. 開催方法

Web会議ツール「Zoom」によるオンライン開催
※事前にアプリをインストールして準備してください



6. 対 象

- (1) ボランティア活動・市民活動をしている人、関心のある人
- (2) ボランティア・市民活動に関わる社協、中間支援組織、行政、大学・学校、企業関係者 等

7. 定 員

150人（先着順）

8. 日 程

12:30 13:00 10 40 13:50 15:20 30 16:00

オンライン受付	開会・あいさつ	① オープニング セッション	移動	② 分科会	休憩・移動	③ クロージング セッション	閉会
---------	---------	----------------------	----	----------	-------	----------------------	----

9. 内容・プログラム

全体会 オープニングセッション

地域と多様な活動団体による協働のチカラ ～誰ひとり取り残さない共生社会を目指して～

誰もが安心して暮らせる地域共生社会の実現とSDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けて、地域の課題解決の鍵を握る「若者」「被災者支援」「障害者」「協同労働」をテーマに、協働する手法や可能性について考えます。

- ◆ファシリテーター：松原裕樹 ひろしまNPOセンター事務局長
(ボランティア交流サミットひろしま実行委員会副委員長)
- ◆コメンテーター：吉野篤史 広島県社会福祉協議会 地域福祉課長

分科会A

若いからこそできるボランティア活動のA to Z ～話してしまおうボランティア活動の展開と創造の秘密～

幅広いジャンルで活躍する学生・若者団体の活動実践から、活動を継続するポイントや新たな活動を生み出すポイントについて探っていきます。

また、新たなボランティアを開拓し、一人ひとりが主役となれるボランティア活動の展開について考えます。

分科会B

多様な主体の強みを活かした被災者支援活動 ～被災者に寄り添うつながりのチカラ～

毎年、県内各地で大雨による災害が発生する中、被災者ニーズの把握・解決に應えるため、地縁団体や外部のプロボノ団体、社協等がそれぞれの強みを活かした被災者支援活動をすすめています。

災害時における多様な主体の協働事例から、被災者に寄り添った活動展開のヒントや、地域を基盤に活動者同士がつながることの大切さについて考えます。

分科会C

地域を元気にする知的障害者スポーツ ～アスリートを支える活動を通して感動をわかちあおう～

2022年11月に広島県内で「2022年第8回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・広島」が開催されます。

全国から集まる知的障害者アスリートを地域まるごとで応援するために、子どもからお年寄りまで一人ひとりができるボランティア活動について話し合います。

分科会D

地域のあったらいいねを協同労働でつくる ～はなしあい、たすけあい、わかちあおう～

みんなが集まれる居場所づくりや、生活の困りごとを解決するなど、地域で支え合う新しい働き方としての協同労働が注目されています。

実践者の取組事例やサポート拠点のスタッフの話を聞きながら、地域のあったらいいねを実現する方法を探ります。

全体会 クロージングセッション

ボランティア交流サミットをふまえて ～様々な立場の人のつながり合いが可能性を広げる～

分科会の成果を共有しながら、これから多様な主体が協働していくために大切なことや取り組みのポイントをまとめます。また、お互いに支え合うことができる地域づくりに向けて、ボランティア活動の可能性を探ります。

- ◆ファシリテーター：渡部 朋子 Ant-hiroshima 理事長
(ボランティア交流サミットひろしま実行委員会委員長)

10. 参加申込方法 **申込締切:令和4年1月13日(木)**

次のいずれかの方法で申し込んでください。

- ①右のQRコードからWebフォームにアクセスして申し込んでください。

*本会ホームページからもアクセスできます。

- ②専用の申込用紙により、FAXまたは郵送で本会へ送信してください。

- ③市町ボランティア連絡協議会の会員、及び市町社協に登録しているボランティア活動者及び団体は、当該市町社協に申し込んでください。

市町社協は参加者を取りまとめ、別紙の団体参加申込書により本会に申し込んでください。



申込フォームはコチラ

【申し込み後の流れ】

- (1) 参加申し込み後、フォーラム参加用のZoomミーティングURL等（全体会・各分科会）を記載した案内メールを順次送信します。

※1月12日（水）までにメールが届かない場合は本会へお知らせください。

※研修資料は開催日の約1週間前にメールで案内する予定です。

- (2) 当日は開始15分前までにご自身でURLをクリックし入室してください。

11. オンライン参加の皆さまへ

- (1) 当日は、Zoomを使用します。最新バージョンのダウンロードをお願いします。
- (2) オンライン参加にはインターネット接続が必要です。接続に係る通信料や設備は、参加者各自の負担となります。
- (3) 分科会に参加いただくためのURLは、開催当日にチャットでも案内します。主催者の案内に沿って参加者自身でZoom移動の操作をお願いします。
- (4) 分科会によっては、ブレイクアウトセッションの機能を使用して、少人数のグループでお話していただく場合があります。カメラ・マイク機能が使えるよう、また周囲の環境にも配慮してご参加ください。併せて、参加者の表情が見える位置でのカメラ設定をお願いします。
- (5) オンラインの接続に不安がある場合は、次の日程で**接続テスト日**を設けますので利用してください。

①令和4年1月7日（金）18:00～19:00 / ②令和4年1月12日（水）12:00～14:00

12. その他

- (1) 介助等のサポート（手話、要約筆記等）を希望する場合は、申込時の備考欄に記入してお知らせください。
- (2) オンライン参加が難しい場合で、参加を希望される場合は事務局へご相談ください。
- (3) 参加申込時に記載された個人情報は、運営管理の目的にのみ使用します。

13. 問合せ先

(社福) 広島県社会福祉協議会／地域福祉課
広島県ボランティアセンター（担当:花本）
〒732-0816 広島市南区比治山本町12-2
TEL：082-254-3506 FAX：082-256-2228
E-mail：vol@hiroshima-fukushi.net
HP：https://www.hiroshima-fukushi.net/

▶ **FAX** 082-256-2228

(広島県社協 地域福祉課/広島県ボランティアセンター 行) ※添書不要

▶ **E-mail** vol@hiroshima-fukushi.net

第8回(2021年度)ボランティア交流サミットひろしま

参加申込書

令和4年1月16日(日)13:00~16:00

Zoom オンライン開催

名前	所属
TEL	メールアドレス
参加希望の分科会を1つ選び、アルファベットに○印をしてください。	
A. 学生若者 / B. 被災者支援 / C. スペシャルオリンピックス / D. 協同労働	
※PC1台で複数人が参加される場合は、こちらに全員の名前を記入してください。	
名前	所属
備考	※介助等希望される場合は、詳細を教えてください。(サポート例:手話等)

【個人情報の取り扱い】参加申込書に記載されている個人情報は、運営管理の目的のみに使用します。

申込締切:令和4年1月10日(月)